

事業番号	11	事業名等	津山市文化連盟補助金
仕分け結果	市が実施（要改善）		担当課 文化課

仕分けの論点	補助金の使途のあり方、連盟組織のあり方
--------	---------------------

今後の方針	<p>【改善見直し】</p> <p>津山市文化連盟補助金については、内容の見直しによる市負担の抑制を図る。</p> <p>(1) 平成 24 年度は、交付金額の削減を行う。</p> <p>(2) さらに、補助金の算出基準を抜本的に見直す。</p> <p>津山市文化連盟については、自主的で効果的な事業推進に向けて、運営の改善を図るよう求めていく。</p>
-------	--

方針策定理由	<p>津山市文化連盟は、本市における文化活動を推進し、市民の文化向上に寄与することを目的とした文化団体で、地域文化の担い手として、本市の文化行政を支援している。</p> <p>また、地域文化の振興や地域の文化力の向上には、自治体、市民、文化団体、学校、企業、NPO、ボランティアなど多様な主体との連携や協力が必要であり、津山市文化連盟は、その中心的役割を担っている。</p> <p>そのため、津山市文化連盟への支援・助成を継続するが、事業仕分け結果を踏まえ、次の観点から改善見直しを行う。</p> <p>津山市文化連盟及び連盟を構成する 5 つの文化協会においては、補助金、会費、賛助金により運営を行っている。現在、補助金は大きな財源であるが、会費の見直しや賛助金の活用などによる自立に向けた運営努力を求め、平成 24 年度より交付金額の削減を行う。</p> <p>また、補助金の算出基準については、事業内容などを加味し、抜本的な見直しを行う。</p> <p>文化事業の企画や実施、財源確保など、会員による自主的な運営体制が確立できるよう、調整を図っていく。</p>
--------	---